

船舶事故等調査報告書

平成22年8月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010函第22号	
事故等種類	衝突（灯浮標）	
発生日時	平成22年3月26日 22時15分ごろ	
発生場所	北海道室蘭市室蘭港第2区 （概位 北緯42°21.0′ 東経140°57.6′）	
事故等調査の経過	平成22年4月16日、本事故の調査を担当する主管調査官（函館事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 油タンカー 第十七^{りょうあん}菱安丸、1,586トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 132260、佐藤漁業株式会社</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、三級海技士（航海）</p>	
死傷者等	なし	
損傷	左舷船尾外板に擦過傷、灯浮標の防護枠に凹損	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか8人が乗り組み、空倉状態で、バラスト約955トン及び燃料油約137klを積み、船首約2.3m、船尾約4.5mの喫水で室蘭港に入航した。</p> <p>本船は、バース待ちのため、船長及び甲板員1人が守錨当直に就き、船首をほぼ西方に向け、通常2～3節としていた錨鎖を左舷錨4節として、室蘭港第2号灯浮標の西方約200mの地点で錨泊中、強い西風により走錨して、船首が左方に振られるとともに船体が東方に流され、平成22年3月26日22時15分ごろ、船首が南西方を向いた状態で、左舷船尾が室蘭港第2号灯浮標に衝突した。</p> <p>本船は、西風により流されて船体が灯浮標から離れるのを待ったのち、室蘭港第3区に転錨した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 雪、風向 西、風力 5（最大瞬間風速約16m/s）、視程約1km</p> <p>海象：波向 西、波高 約0.5m</p>	
その他の事項	<p>本船は室蘭港を基地としており、船長は、荒天下の同港で錨泊経験が何度もあった。</p> <p>本船の錨泊位置は、西風の影響を受けやすく、港内で定められている錨地以外の海域であった。</p> <p>船長は、船首が大きく左方に振られたことにより走錨に気付き、直ちに主機の始動準備を命じたが、既に船尾が灯浮標に接近していたため、推進器が灯浮標底部にあるチェーンに絡んで損傷が生じることを考慮し、主機を使用しなかった。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、荒天下の室蘭港において錨泊中、西風

	<p>を受けて走錨したため、左舷船尾が灯浮標に衝突したものと考えられる。</p> <p>船長は、荒天下の室蘭港での錨泊経験が何度もあったことから、錨鎖を通常より多い4節繰り出していれば、走錨することはないものと思いついでいた可能性があると考えられる。</p> <p>船長が、西風の影響が少ない海域を錨地に選定し、適切な走錨防止策を講じていれば、本事故の発生を防止できた可能性があると考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、夜間、本船が、荒天下の室蘭港において錨泊中、西風を受けて走錨したため、左舷船尾が灯浮標に衝突したことにより発生したものと考えられる。</p>